

“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 特別規則の変更について

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、2016年7月に開催を予定している「“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース」の特別規則について変更内容を発表しました。

これはFIM(国際モーターサイクリズム連盟)の耐久規則変更に伴うもので、スタート進行の一部変更(ルマン式スタートは継続)に加え、エントリー台数について制限を設けることを決定いたしました。

台数制限はレース運営における安全性の向上を目的としたもので、来年度の“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8耐ではエントリー台数の上限を70台とします。

昨今、この制限台数を大きく超えるエントリーがあるため、今回の規則変更に伴い、世界耐久選手権および前年大会での実績により優先出場枠を設けると共に、本大会開催前に行われる2つの対象レースの決勝結果により出場枠を決定することいたしました。

優先出場枠、ならびに選抜対象レースにおける出場枠決定方法は以下の通りです。

“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース 出場枠の優先順位

1. 優先出場枠
 - ①FIM世界耐久選手権(EWC) 年間エントリーチーム最大20チーム
 - ②2015 “コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8耐の予選上位10チームおよび決勝上位20チーム
(2016年大会の対象は22チーム)
2. 対象レースでの選抜(サブタイトル: 8耐トライアウト)
 - ①4月 鈴鹿2&4レース決勝で、上記「1. 優先出場枠」を持たないチームの上位10台
 - ②5月 鈴鹿サンデーロードレース JSBクラス決勝で、上記「1. 優先出場枠」を持たないチームの上位7~27台(※優先出場枠を持つチームの参加意向により増減します)
3. 主催者推薦枠

詳しくは本日、大会組織委員会から発表された、2016 FIM世界耐久選手権シリーズ“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース開催概要をご確認ください。

特別規則書・選抜フロー ダウンロードページ

http://app.mobilityland.co.jp/ms-entry_s/download/1